

信濃町に誇りを持ち、次代を担う人材の育成を目指して



信濃小学校		信濃中学校		信濃小中学校	
野尻湖、古海、柏原、富士里、古間 昭和47～昭和56年の校舎、体育館		信濃中学校 昭和44～45年の校舎、体育館		平成24年4月1日 長野県公立学校初 施設一体型小中一貫教育校開校	
児童数	昭和60年 1,079人	生徒数	昭和60年 528人	小学校 H23/S60 40.78%	
	平成23年 440人		平成23年 221人	中学校 H23/S60 41.85%	
	平成25年 401人		平成25年 223人	小中計 H23/S60 41.13%	
町内人口「国勢調査」 S60 11,909人		H22 9,238人 H22より過疎地域		人口 H22/S60 77.57%	

県費職員

	校長	副校長	教頭	教諭	講師	非常勤講師	養護 栄養	事務	S C	合計
23年度	6	0	6	40	9	0	7	6	1	75
25年度	1	1	1	31	8	3	3	2	1	51
合計	△5	1	△5	△9	△1	3	△4	△4	0	△24

町費職員

	講師	支援員	校務手	事務	A L T	図書司書	S C	合計
23年度	7	7	6	1	2	6	1	29
25年度	9	9	1	1	2	2	1	26
合計	2	2	△5	0	0	△4	0	△3

町費職員 費用

平成23年度 決算額	講師、支援員、校務手、事務、バス等人件費	70,585千円	特定財源等 7,300千円(過疎債)
平成25年度 決算見込	講師、支援員、校務手、事務、バス等人件費	83,949千円	// 20,000千円(過疎債)

普通交付税基礎数値

	学校数 激減緩和5年	学級数 激減緩和3年	児童数	生徒数	スクール バス	交付税算定 基礎数値	備 考
H 2 3	小5 中1	小29 中8	4 4 0	2 2 1	2台	143,155千円	
H 2 4	小1 中1	小15 中8	4 1 0	2 2 6	3台	153,853千円	基礎数値増は、スクールバス台数増による。
H 2 5	小1 中1	小16 中8	4 0 1	2 2 3	3台	151,894千円	
H 2 6	小1 中1	小15 中8	3 9 8	2 2 3	3台	141,564千円	基礎数値は見込
H 2 7	小1 中1	小15 中8	3 8 3	2 2 6	3台	122,202千円	基礎数値は見込
H 2 8	小1 中1	小15 中8	3 5 7	2 2 9	3台	109,548千円	基礎数値は見込
H 2 9	小1 中1	小15 中8	3 4 7	2 1 7	3台	98,024千円	基礎数値は見込 H23対比△45,131千円

学校維持管理費

H20経常経費、H23人件費	5小1中管理費、保健費、通学対策、教育振興、人件費	169,418千円	
H25決算見込	1小1中管理費、保健費、通学対策、教育振興、人件費	114,799千円	

小中一貫教育を支える仕組み

(1) チーム支援体制



1・2年は各学級に支援員 6名

3・4年は各学年に支援員 2名

特別支援学級に支援員 2名

高等部は、国語以外は教科担任制。全学級に副担任を配置。

3つのリソースルーム(通級教室)

信濃町では、26年度から、初等部で「30人学級」を始めました。

26年度 新入生 66名 → 3学級(支援員3名 県の学習習慣形成支援)

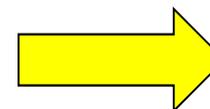
21名



- 県費正規
- 県費講師
- 町費
- ALT

中堅・ベテラン教師の活性化

町費・県費講師がインターンの位置づけになっている



青年教師研修・支援員研修

即戦力

(2) 諸機関との連携

- 月 スクール・カウンセラー(町)
- 火 スクール・カウンセラー(町)
- 水 NPO法人 SUN(発達障害への支援)
- 木 長野養護学校(教育相談・自立活動)
- 金 スクール・カウンセラー(県)



毎年、新年度準備の中で「発達障がい」の研修を実施

(4) 地域が支える学校 しなの学校応援団

① クラブ活動



生け花クラブ



囲碁クラブ

13



茶道クラブ



料理クラブ

② 学習支援



③ 体験活動



④ 読書活動



⑤ プロの指導も

